

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和3年度「超重交通に対応する長寿命舗装技術」導入促進業務
業務概要	直轄工事において長寿命舗装技術を導入促進するにおいて必要な技術基準類の検討
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 東川 直正 大阪府大阪府中央区大手前1-5-44
契約年月日	令和3年7月15日
契約業者名	(一財)国土技術研究センター
契約業者の住所	東京都港区虎ノ門3-12-1ニッセイ虎ノ門ビル
契約金額	19,987,000円(税込み)
予定価格	19,987,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	国土交通省道路局により設置された学識経験者等で構成される「道路技術懇談会」の検討を踏まえ、「道路における新技術導入促進を支援する導入促進機関に関する公募」により7団体から申請があり、応募要領に照らした審議が行われ、令和2年度新技術導入促進計画に基づく新たに取り組む技術テーマ「超重交通に対応する長寿命舗装技術」および導入促進機関「(一財)国土技術研究センター」が決定した。以上のことから、契約の性質又は目的が競争を許さない場合に該当するので、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記相手方と随意契約を行うものである。
業務場所	大阪府大阪府中央区大手前1丁目5番44号地先
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和3年7月16日
履行期間(至)	令和4年2月25日
備考	落札率 100%

- 備考
- 公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。
 - 入札情報サービス(PPI)<http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx>にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。